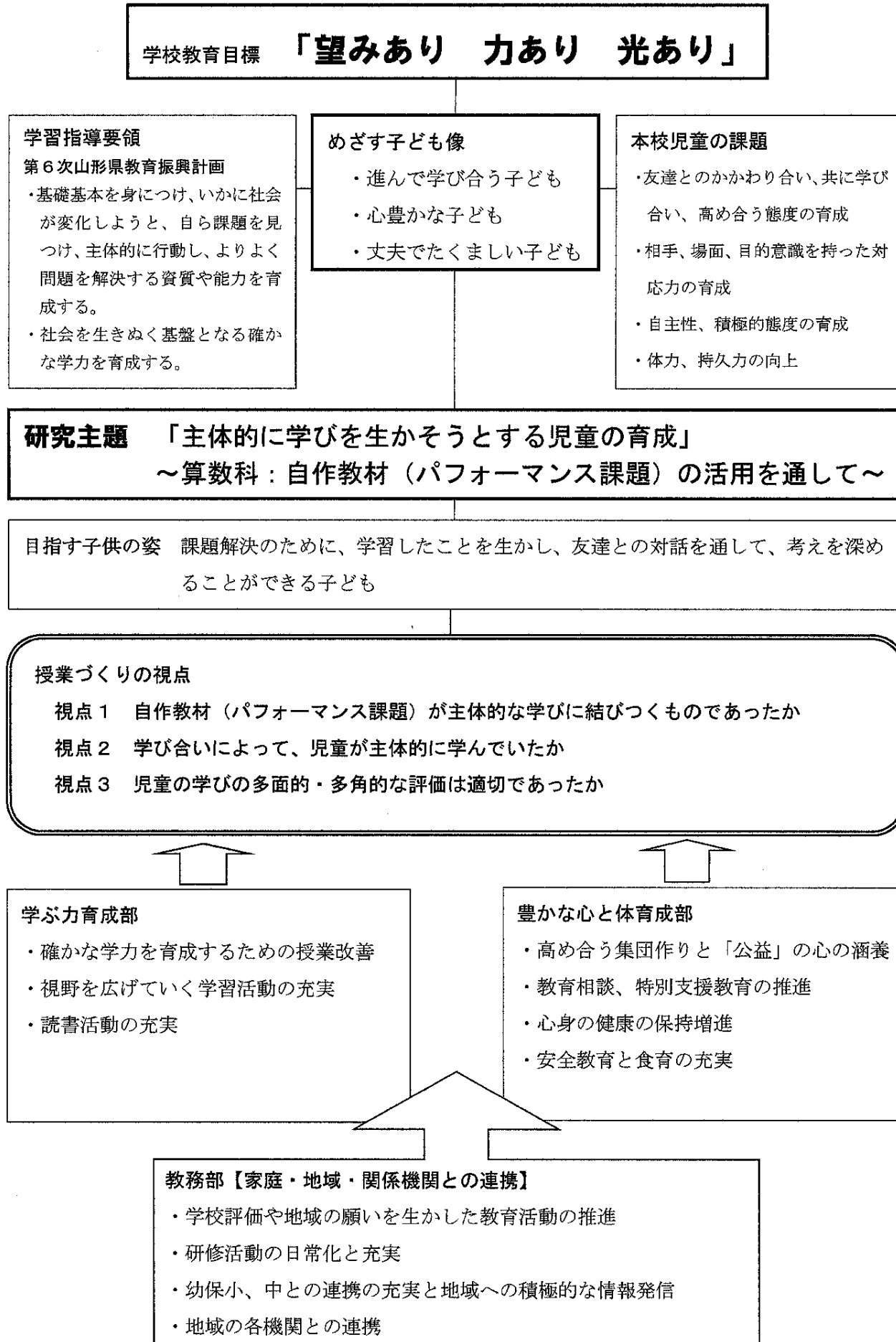


6 研究の全体構想図

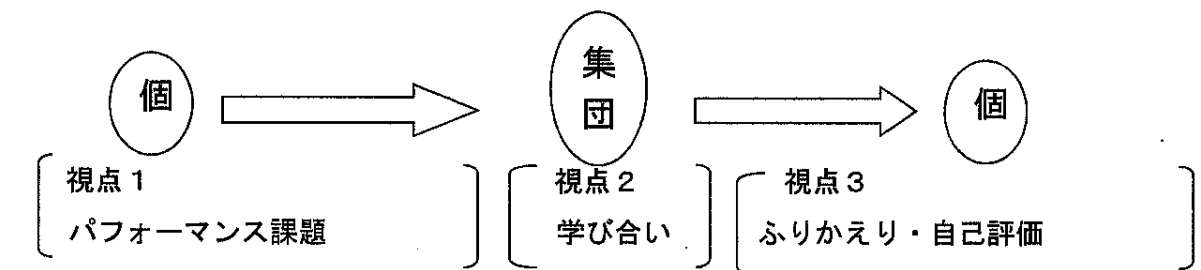


- ◇パフォーマンス課題をもとに、思いや考え、理解を深めるような学び合いになっているか。
- ◇課題解決に向けて、目的意識を持って活発な意見の交換等の交流が行われていたか。
- ◇交流の方法が適切であったか。
- ◇指導過程の中に学び合いの時間が十分に保障されていたか。

視点3 児童の学びの多面的・多角的な評価は適切であったか。

- ◇学び合いがどこまで深まればよしとするのか、教師が評価基準を持って授業に臨んでいたか。
- ◇児童が自己の学習をふり返り、変容を実感することができたか。

【授業】



5 研究の計画

- 1年目 自作教材（パフォーマンス課題）の活用 ※『算数大魔王』として
- 2年目 パフォーマンス課題の活用と評価の在り方について
- 3年目 研究のまとめ